



版画 いま・これから

札幌芸術の森版画工房開館30周年関連事業

参加料
無料
(事前申込制)

令和4年 **11/29** 火 18:00 ~ 19:30
(開場17:30)

札幌市民交流プラザ2階 SCARTSスタジオ
(札幌市中央区北1条西1丁目)

基調講演 小林敬生「版画—出自から現代—」
対談 小林敬生、渡会純价、志摩利希
司会進行 吉崎元章

定員 会場聴講 60名 (オンライン聴講有) (先着順)

申込方法 10/5 9:45 から下記 URL 又はお電話で申込み
<https://artpark.or.jp/tenrankai-event/hanga30-20221129/>

お問合せ ☎011-592-4122
札幌芸術の森クラフト工房
(9:45 ~ 17:00 11/7(月)から月曜休館)



平成4年に
札幌芸術の森にオープンした
版画工房は、全国でも有数の
設備を備える施設として
作家から愛好家まで
多くの方にご利用いただいて
まいりました。
本トークイベントでは、
日本や北海道の版画と
版画工房の歴史に
大きく関わった方々に、
版画工房の役割と
版画のいま・これからについて
お話しいただきます。

小林 敬生 (KOBAYASHI KEISEI)

1944年 島根県松江市生まれ、'78年第2回日本版画大賞展 / 優秀賞受賞以降木口木版画を中心に制作、発表。第2回ソウル空間国際版画ビエンナーレ / グランプリ、第2回高知国際版画トリエンナーレ / 大賞、'91大阪トリエンナーレ版画 / 銀賞など…。2006年紫綬褒章を受章、'07年山口源大賞、2019年旭日小綬章を受章。
現在 / 多摩美術大学名誉教授 (一社) 日本版画協会理事長

渡会 純价 (WATARAI JUNSUKE) 1936年小樽市出身 札幌在住

北海道立近代美術館、国立国際美術館、大英博物館、米国San Diego Museum等に作品収蔵。国内各地やアメリカ、イギリスにて個展開催。2017年北海道文化賞受賞、2018年地域文化功労賞受賞 (文部大臣表彰)。

日本版画協会北海道支部長 日本美術家連盟北海道地区代表委員 全道展会員

志摩 利希 (SHIMA TOSHIKI) 1954年利尻島出身 札幌在住

多摩美術大学院修了後、スペインのバルセロナとマドリッドに1年余滞留。帰国後油彩の他に銅版画を独学で始め現在に至る。札幌で毎年の個展開催と公募展への出品を中心に制作活動を続けている。北海道版画協会会員 全道美術協会会員 日本美術家連盟会員

吉崎 元章 (YOSHIZAKI MOTOAKI) 本郷新記念札幌彫刻美術館館長

1962年苫前町出身 北海道教育大学札幌分校特設美術課程卒。
札幌芸術の森にオープン時より勤務し、札幌芸術の森美術館に準備期から学芸員として携わる。2008年から同美術館副館長。札幌文化芸術交流センター SCARTSプログラムディレクター等を経て2021年から現職。



主催：札幌芸術の森 (札幌市芸術文化財団)

共催：札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)、北海道新聞社

協力：日本版画協会北海道支部、北海道版画協会